

県央地域調達情報

令和8年8月18日公表 調達番号: 央26038号

件名: プレキャストコンクリート板の購入(総合防災センター)

見積書提出期限: 令和8年8月27日(正午) 見積書提出場所: 指導課 調達グループ

項番	品名	メーカー	型番・規格	同等品の可否	数量	単位	納入期限	納入場所
1	プレキャストコンクリート板	—	吊り降し用インサート4ヶ所付 縦2200mm×横2200mm×厚さ100mm	—	2	枚	令和9年3月26日	総合防災センター 災害救助訓練場 (厚木市下津古久280)
2	プレキャストコンクリート板	—	吊り降し用インサート2ヶ所付 縦1000mm×横1200mm×厚さ100mm	—	5	枚		

特記事項

-
- 別紙プレキャストコンクリート板仕様書のとおり作成すること。
 - 荷下ろし用アイボルトは含まない。
 - 型枠改造費用は製品金額に含む。
 - 納品時に連絡をすること。

プレキャストコンクリート板仕様書

第 1 総則

1 目的

この仕様書は、神奈川県総合防災センター（以下「発注者」という。）が調達する災害救助訓練場に設置するプレキャストコンクリート板（以下「コンクリート板」という。）について受注者が実施すべき必要な事項を定める。

2 構成

- (1) コンクリート板 （縦 2200×横 2200×厚さ 100） 2 枚
- (2) コンクリート板 （縦 1000×横 1200×厚さ 100） 5 枚

3 提出書類

- (1) 受注者は、製作に先立ち次の図書を各 2 部提出し承認を受けること。

- ア 製作工程表
- イ 製作設計図面
- ウ その他発注者が必要とするもの。

- (2) 受注者は、納品時に次の図書を各 2 部提出すること。

- ア 完成図
- イ 完成写真
- ウ 製品試験結果表

4 打合せ

受注者は、原則として契約締結後 2 週間以内に仕様内容等について 3 (1) の書類に基づき発注者の担当職員等と十分な打合せを行った後に製作に着手すること。

また、その後も発注者が必要と判断した場合には、打合せを実施すること。

5 保証

保証は、物品納入後 1 年とする。

ただし、保証期間経過後でも設計、施工等の不備に起因する故障箇所が発生した場合は、受注者の責任において迅速的確に修理又は取替えを行うものとする。

6 特許権等の使用

受注者は、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっている履行方法等を使用するときは、その使用に関する一切の責任を負わなければならない。

7 納入期限

令和 9 年 3 月 26 日（金）

8 納入場所

厚木市下津古久 280 番地 神奈川県総合防災センター 災害救助訓練場内の発注者が指定する場所

9 問合せ先

神奈川県総合防災センター

TEL 046-227-0001 FAX 046-227-0027

10 その他

製作に当たっては、本仕様書を吟味し、不明な点は発注者に確認し、内容を十分熟知のうえ行うこと。また、本仕様書に記載がなくとも、不備及び改良の必要がある場合には、発注者と受注者で協議するものとする。

第2 仕様

1 コンクリート板

(1) 寸法

コンクリート板の寸法は、次表のとおりとする。

(各寸法の誤差は、厚さ $+4 \cdot -2$ 、幅及び有効幅 ± 8 以内とする。)

単位 mm

品名	縦	横	厚さ	数量
プレキャストコンクリート板	2200	2200	100	2
プレキャストコンクリート板	1000	1200	100	5

(2) 外観

製品には、使用上有害なキズ、ひび割れ、欠け、反りなどがあってはならない。なお、有害な程度は、次のとおりとする。

ア 幅、長さの $1/4$ 以上にわたるひび割れのあるもの。ただし、乾燥収縮に伴うひび割れは差し支えない。

イ 端面の平面積の 3% 以上が欠損しているもの。

ウ 製品の表面積の 5% 以上にあばた又は骨材の露出のあるもの。

エ 鉄筋によるしみが露呈しているもの。

(3) 配合及び使用材料

コンクリートの設計基準強度は、 $14=40\text{N}/\text{mm}^2$ (標準出荷材齢：14日以上)

使用する主要材料は、以下のとおりとする。

セメント 普通ポルトランドセメント (JIS R 5210)

水 地下水又は水道水 (JIS A 5308 附属書 C)

骨材 細骨材：川砂、粗骨材、碎石 (JIS A 5308 附属書 A)
(JIS A 5005)

混和材 高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206)

混和剤 高性能減水剤 (JIS A 6204)

鉄筋 鉄筋コンクリート用棒鋼 (JIS G 3112)

(4) 製造

ア 鉄筋の組立は、点溶接により行う。

イ スペーサは、プラスチック製及びモルタル製を使用する。

ウ 成形は、バイブレータによる振動締め固めにより行う。

エ 製品の養生は、常圧蒸気養生及び自然養生とする。

2 その他

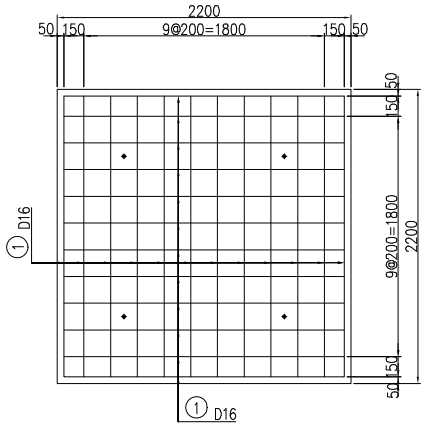
- (1) 運搬及び納入（車上納品）にかかる費用は、本調達に含まれること。
- (2) 納入時、発注者が行う設置作業に合わせて運搬を行うこと。
- (3) 納入時、発注者が手配するクレーン操縦作業員及び玉掛け作業員と連携し安全に作業を行うこと。
- (4) 納入時、発注者が手配したクレーン操縦作業員及び玉掛け作業員と受注者の間で事故が生じた場合は、当事者相互の責任において解決し、発注者は一切責任を負わない。

コンクリート構造配筋図 S=1: 20

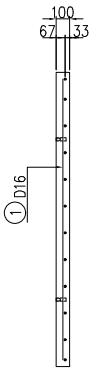
床板-2200x2200x100 w1=1210 kg
壁 -1000x1200x100 w2= 300 kg

設計条件	
コンクリート	
設計基準強度	$\sigma_{ck} = 40 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 14 \text{ N/mm}^2$
鉄筋 (SD-345)	
許容引張応力度	$\sigma_{sa} = 160 \text{ N/mm}^2$
鉄筋コンクリートの単位体積重量	$\gamma_c = 24.5 \text{ KN/m}^3$
土の単位体積重量	$\gamma_t = 18 \text{ KN/m}^3$
土圧係数	$K_a = 0.50$
製品質量	床板 W1= 1210 kg
使用鉄筋質量	床板 D16= 79 kg
	壁 D16= 20 kg

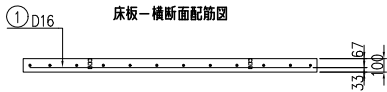
床板-平面配筋図



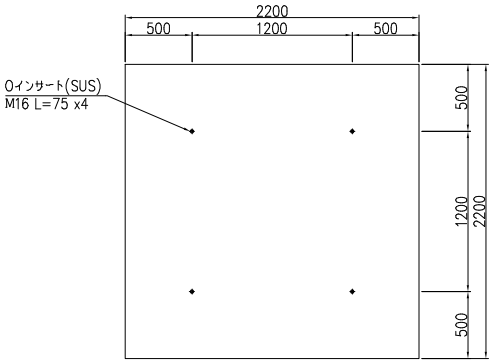
床板-側面配筋図



床板-横断面配筋図



床板-平面図



床板-側面図

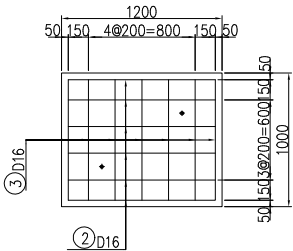


床板-横断面図

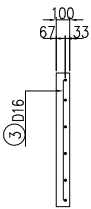


番号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	概要
1	D16	2.22	24	1.53	3.23	78	床板
合計				D16	79	kg	
総質量					79	kg	

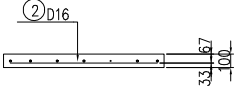
壁-平面配筋図



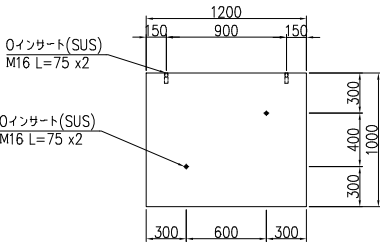
壁-側面配筋図



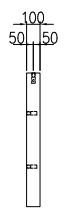
壁-横断面配筋図



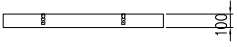
壁-平面図



壁-側面図



壁-横断面図



番号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	概要
2	D16	1.00	8	1.56	1.22	10.520	壁
3	D16	5.00	1	1.56	1.40	9.800	壁
合計				D16	20	kg	
総質量					20	kg	

Oインサート 詳細図

